

安倍暴走ストップ

新しい政治開こう

日本共産党



日本共産党は、あらゆる分野での安倍政権の暴走に待ったをかけ、国民とともに新しい政治を開くため全力をあげます。

戦争法 力あわせ廃止へ



▶グアムでの日米合同強襲上陸作戦(米海兵隊ウエブサイトから)

戦争法でこの重大な危険

戦争法は、日本に重大な危険を
つくりだしています。自衛隊の武
器使用が大幅に緩和され、南スー
ダンPKO(国連平和維持活動)
に派遣されている自衛隊が外国人
を殺し、戦死者を出す危険です。
米国などが過激組織・ISに対
する空爆への支援を要請してきた
ら、戦争法がある今となつては断
れません。

立憲主義回復へ「国民連合政府」を

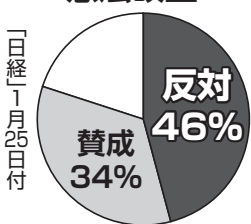
日本共産党は、憲法違反の戦
争法(安保法制)廃止、立憲主
義(＝憲法に従って政治を行うこ
と)の回復へ、「国民連合政府」
をつくることを提案しています。
その実現をめざして、一致する政
党・団体・個人みなさんと力を
合わせています。

「緊急事態条項」「戒厳令」の復活

あらゆる明文改憲許さない

歴代政府の憲法解釈を覆
す「解釈改憲」で戦争法を
成立させた安倍政権が、今
度は憲法の条文そのものを
変える「明文改憲」へ前の
めた「緊急事態条項」を新
設、「戦争国家」に道を開
き9条改憲への突破口にし
ようという危険なもので
す。こんな企てを許さない
ため力を合わせましょう。

安倍政権下での 憲法改正



「日経」1月25日付

「大規模な自然災害」を
口実に、憲法に首相権限の
強化や国民の権利制限を定
めた「緊急事態条項」を新
設、「戦争国家」に道を開
き9条改憲への突破口にし
ようという危険なもので
す。こんな企てを許さない
ため力を合わせましょう。

おおさか維新 憲法改悪の先兵

おおさか維新は、安倍首相と呼応する憲法改悪の先兵。参院選で厳しい審判を下しましょう。

- 「憲法改正は絶対必要だ。もう安倍総理にしかできないと思う」(橋下徹大阪市長=当時、15年1月)
- 「(「おおさか維新」は) 憲法改正に必要な3分の2の勢力の中に入ります」(松井一郎大阪府知事、同12月)

消費税 「軽減」というが大増税

10%増税は中止せよ

安倍自公政権の「軽減税率」は、酒類・外食を除いた食料品を8%に据え置くだけ。「軽減税率」を導入しても、消費税10%で1世帯当たり年6万2000円もの大増税です。

そのうえ、安倍首相は将来、10%超とすることを否定しませんでした(1月13日、衆院予算委)。大増税路線はキツパリ撤回すべきです。

消費税増税に頼らない「別の道」を

日本共産党は、大企業に偏った経済政策の軸足を国民生活に移し、社会保障の財源は、大企業・大資産家に応分の負担を求めて生み出すことを提案しています。

大企業には減税バラマキ

庶民増税の一方、大企業には巨額の減税バラマキです。安倍政権がこれまで行つた企業減税は13兆円、来年度以降さらに1兆円上乗せ。しかしその結果は、賃金にも設備投資にも回らず、内部留保が積みあがっただけ(1)の3年間で38兆円増、300兆円を突破)。逆立ちした税制は根本から改めるべきです。



がまぐつちゃん ©カクサン部!